

2021年7月15日発表

最高 12W の UV 光照射強度を光造形 3D プリンタで可能にする
オーストリア企業 In-Vision との業務提携

株式会社コーレンス

産業機械等の輸入および部品等の輸出を手がける株式会社コーレンス（本社：東京都港区六本木、代表取締役社長：イヴァ・ヨハンソン）は、DLP®方式光造形 3D プリンタ用の UV 光エンジンを開発・製造するオーストリア企業、In-Vision Digital Imaging Optics GmbH（ウィーン市）と業務提携をしました。

In-Vision 社が 2020 年秋に DLP®方式光造形 3D プリンタ市場に投入した UV 光エンジン「HELIOS」は、一般的な UV 光エンジンの 2 倍以上と言われる 60W の照射強度を誇り、同エンジンを搭載した光造形 3D プリンタでは、造形面において最高 12W の照射強度が見込めます。

従来の DLP®方式光造形 3D プリンタでは、スループットの低さが欠点となっていました。同エンジンと国内メーカーの高速光硬化樹脂を組み合わせることにより、従来に比べ造形面が大きく、且つスループットの高い量産用産業 3D プリンタの開発が進むことが期待されます。

< 本件のお問い合わせ先 >

株式会社コーレンス

第四営業本部 第一部

担当：小山内（オサナイ）

Tel. 03-5114-0847 / Fax. 03-3589-3198

E-mail: takashi.osanai@correns.co.jp

製品 HP: <https://www.correns.co.jp/supplier/in-vision>

CORRENS

< 製品仕様 >

HELIOS 製品仕様	
チップセット	DLP9000
マイクロミラーアレイサイズ	2560 x 1600
波長 (LED)	365, 385 & 405nm
標準レンズ	162 μ m
照射 (造形面)	~ 12W (波長により異なる)
コントラスト比	~ 1:300 ANSI
均一性	~ 95% (IEC61947 による/レンズにより異なる)

